

長岡京市補助金整理シート

補助金等名称	安全確保事業補助金
--------	-----------

(補助金の概要)

どのようなニーズや課題がありますか。(補助金を支出する背景)

子どもたちを狙った悲惨な事象が多発している。



ニーズや課題に対してどのような目的で事業を補助しますか。

児童の安全確保を図る。



その補助金を使ってどのような活動(事業)を行ないますか。

防犯ブザーの配布 防犯ブザー・標語に関するポスター作成



誰に対して補助しますか

長岡京市PTA連絡協議会



その活動の結果どのような成果がありますか

児童への危険防止



サービスを受ける人は誰ですか

児童

(補助金の点検)

今までにどのような見直しをしましたか

なし



統合できそうな補助金はありませんか

なし



見直しの内容または、見直せなかった理由は何ですか

なし



今後の展開はどうしますか

安心・安全を確保するための事業補助は継続する。



期限(終期)の設置が可能ですか

状況から期限の設置は困難

長岡京市補助金評価シート

補助金等名称	安全確保事業	予算科目	10.4.1.
事務事業名	社会教育推進事業	事務事業コード	0301010004
担当課	生涯学習課	評価年度	19年度
補助開始年度	平成15年度	補助分類	事業補助
目的	児童の安全確保を図る。	補助金評価グラフ 	
活動	防犯ブザーの配布 防犯ブザー・標語に関するポスター作成		
成果	児童への危険防止		

(単位:千円)

	年度	17年度決算	18年度決算	19年度決算	
団体 (事業)	予算・決算額	357	339	349	
	対前年度増減額	21	-18	10	
	当該年度繰越金				
	基金・積立金額				
	本市補助金額	268	242	263	0
	本市補助金の割合	75.1	71.4	75.4	
補助金内訳	市補助分(一般財源負担分)	268	242	263	
	国庫補助金				
	府補助金				
	他市町補助金				
	その他				
	合計(本市補助金額)	268	242	263	0

評価項目	評価基準	評価点	合計点数
公益性	補助の対象が公益性を目的としたものである	1	4
	補助対象者だけでなく、第三者にも受益がある	1	
	住民のニーズはあるが、他にサービスを提供する機関がない	1	
	日常生活を行なう上で、必要不可欠である	1	
	多くの市民、広い地域に還元する活動や事業である※1	1	
効率性	過去3年以内に補助金の内容・補助額等を見直した	1	2
	事業(団体)に対する補助割合が半以下であり、零細補助でない※2	1	
	具体的に説明できる費用対効果がある	1	
	事業費、実施手法について、他と比較検討を行なった	1	
	補助期間(終期)を設定している	1	

公正 公平 平性	決算書だけでなく帳簿や領収書などで使途の確認をしている		3
	事業の成果を評価（確認）して公表できる	1	
	公募制度を導入している		
	補助対象者が3年以内に変わっている	1	
	補助事業者や団体が適切な受益者負担を徴収している	1	
優先 性	事業の目的・内容・実施時期に緊急性が認められる	1	2
	施策の目的や成果指標に対する貢献度が高い		
	みどりや歴史など長岡京市の特性を生かした取り組みである ※3		
	施策として遅れており、弱点を補完する取り組みである ※3	1	
	住民の参画または主体的な活動を促進する目的がある※4		
市民ニーズに対応するため、活動や事業について、定期的に評価し改善する取組みを行っている			
必要 性	住民からの要望がある（住民のニーズ*が高い）	1	5
	他に類似の事業がない	1	
	行政が関与する妥当性がある※5	1	
	行政が補助金支出という手段で関与する妥当性がある※5	1	
	事業を実施しなかった場合に多大なマイナスの影響があると認められる	1	
総 合 計		16	点

※1 多くの市民、広い地域とは、人口ではおおよそ10%、地域ではおおよそ小学校区程度の広さとする

※2 零細補助とは、5万円以下の補助とする

※3 強みと弱みの対立する概念であり、どちらかしか該当しないので2項目で1点と考える

※4 参画とは、意思決定過程への参加を指す

※5 前者が後者の必要条件であるため、前者が該当しない場合は後者も該当しない。

今後の方向性	安心・安全を確保するための事業補助は継続する。
--------	-------------------------

所属長意見	事業目的・性格から補助を続けていく必要がある。今後、安心・安全な環境となるよう学校教育課と連携し指導していきたい。
-------	---